

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公表番号】特表 2007-511382(P2007-511382A)

【公表日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2007-017

【出願番号】特願 2006-532446(P2006-532446)

【国際特許分類】

B 3 1 D 1/02 (2006.01)

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

B 2 6 F 1/44 (2006.01)

B 2 6 F 1/40 (2006.01)

G 0 9 F 3/00 (2006.01)

【F I】

B 3 1 D 1/02 A

B 6 5 H 37/04 A

B 2 6 F 1/44 H

B 2 6 F 1/40 A

G 0 9 F 3/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 20 日 (2007.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シート群の積重ねを形成する方法であって、
 内部にシート収集キャビティを有するシート切断ダイを用意することと、
 一方の面が少なくとも部分的に接着剤で被われる第 1 のライナレス細長シーティングを含むウェブを、前記ダイを通して前進させることと、
 前記ウェブを前記ダイで切断して、該ダイの前記シート収集キャビティの中に該ウェブからの第 1 カットシートを形成することと、
 前記ウェブを、前記ダイを通して前進させることと、
 前記ウェブを前記ダイで切断して、該ダイの前記シート収集キャビティの中に該ウェブからの第 2 カットシートを形成し、該第 2 カットシートが該シート収集キャビティ内で該第 1 カットシートに付着することによりシート群の積重ねを形成するようにすることと、
 を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

一方の面が少なくとも部分的に接着剤で被われる第 2 のライナレス細長シーティングを前進させることと、前記第 1 のライナレス細長シーティングと該第 2 のライナレス細長シーティングとを、それらが前記ダイを通過して前進する際に略平行であるように位置合わせすることとをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。